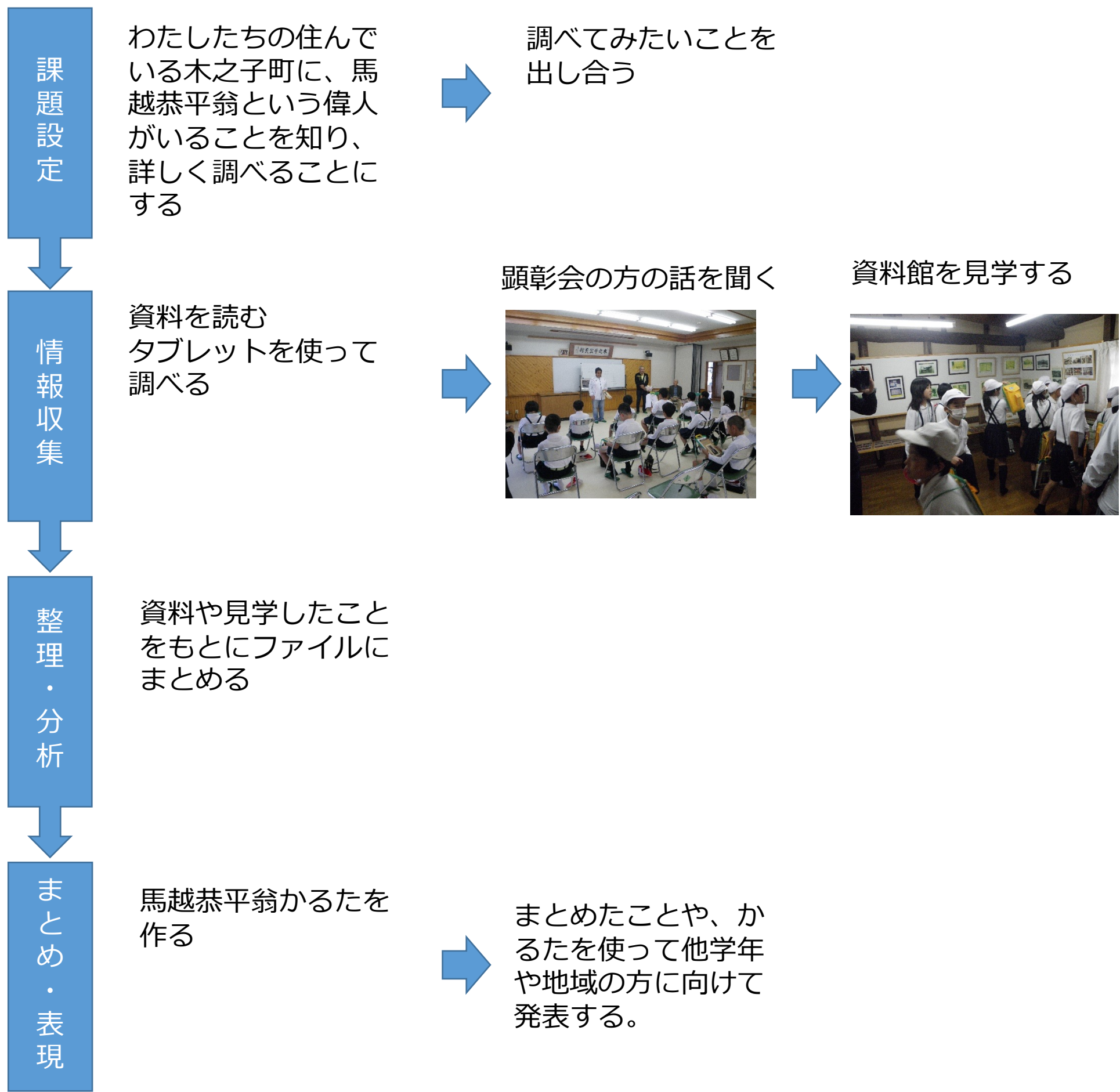


めざす子ども像		井原市の魅力について、地域の人や体験を通して知ったり、自分たちで調べたりして、協働して表現する。			
学年・学期における探究課題		地域			
単元名		馬越恭平翁について調べよう（全２４時間＝実施時期：９月～３月）			
単元のねらい		郷土の偉人「馬越恭平」について、地域の方に話を聞いたり、見学をしたりしたことをまとめ、発表することを通し、見通しをもって取り組み、相手や目的に応じてまとめたり発表したりする力を育てる。			
		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		昨年度のまとめや顕彰会資料等をもとに馬越恭平について知る	顕彰会の方に話を聞く 資料を読む 見学に行く	個人でワークシートに記録し、グループでまとめる	調べたことをまとめ、発表を撮影する。
仕掛け・工夫	もの	石碑、写真、顕彰会 馬越恭平資料集 避雷針	馬越恭平資料館の見学をする	ノートにまとめる	馬越恭平翁の功績や人となりを知ってもらえるかるたを作る
	ひと	家の人に尋ねる	顕彰会の方の話を聞き、質問する	ノートにまとめる	
	しごと（こと）		顕彰会の活動について、説明してもらう		地域の文化祭に展示し、学習の成果を見てもらえるようにする
	その他				まとめたことを動画にとり、コンテストに応募する
引き出した姿	いばら愛 （郷土愛と当事者性）	馬越恭平の生涯を知る	馬越恭平について知り、木之子町との関わりについて知る		木之子町の偉人である馬越恭平翁を県内にアピールする
	やり抜く力 （向上心と忍耐力）			調べたことを個人でまとめる	発表するために、アピールしたいところを明確にした発表原稿を作り、何度も繰り返し練習する
	まき込む力 （発信力と協働性）				馬越恭平翁かるたを全学年に配ったり、公民館や児童会館に配り、アピールしていく。
アウトプットの工夫					

◆ 実際に連携・接続・交流した他学年、他校（園）種、外部団体等

他学年に発表し、かるたをプレゼントする。
地域の方に発表（井原放送）
岡山県のコンテスト（まなび大賞）へ出品

◆単元のねらい「郷土の偉人「馬越恭平」について、地域の方に話を聞いたり、見学ををしたり、まとめて発表したりすることを通し、見通しをもって取り組み、相手や目的に応じてまとめたり発表したりする力を育てる



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○郷土の偉人について計画的にインタビューや見学を行い、まとめのビデオ撮影やかるた作成まで見通しをもって取り組むよさを感じることができた。
△児童の興味関心に沿ったいうたびゆーや説明になるように事前の打ち合わせを密にしたいが、その機会がなかなかもてなかった。
☆タブレットを効果的に使いたい。顕彰会の方は非常に協力的なので、計画的に話し合いをしていきたい。